平成21年度市長施政方針

「4つのS」に沿って、主な施策を紹介します

「生き活きところざわ あったか市政」を目指して

市政運営の基本的な考え方

市長 当麻よし子

少子高齢化の急速な進長期化・深刻化が懸念さて、老後など、市民生活不安が広がっています。ズは一層複雑・多様化し、れまで以上に重要になっ

このため、私は、本年度におきましても、の不安や痛みをしっかりと受け止め、市民を的確に把握しながら「市民と双方向の市推進してまいります。

重要施策としては、平成23年度からの本す「第５次所沢市総合計画」ならびに自治まちづくりの基本ルールを定める「（仮称）条例」の策定に向け、公募による市民委員より具体的な検討を進めてまいります。

また、新たな行政課題への対応や誰にでという観点から実施する４月の機構改革で来部」を新設し、子育て支援に関する相談機能の充実を図るとともに、「みどり自然緑の保全・創出や自然保護事務の一元化を

さらに、安全・安心の面では「新型イン発生に備えて準備を進めてまいります。までは、市内の中小企業に対する「緊急融資資金制度」、無担保無保証人の「特別小口の貸付制度」による支援策を講じるとともに、事業」として、解雇あるいは雇い止めとなに、市の臨時職員として雇用することにい

本市の財政状況は年々厳しさを増してお財政を堅持するため「第４次行政改革大綱するとともに、歳入の確保に努め、歳出と分配慮した行財政運営を実行してまいりま

これらの施策や事業は、本市の将来を見り、市民の安全・安心な暮らしを支える行と考えております。

私はこのような視点に立ち、それぞれのましても、総合計画に基づいて着実に市政でまいります。

行や景気後退のれるなか、子育の将来にわたるまた、市民ニー行政の役割はこています。引き続き、市民の皆様のニーズ政運営」を一層

市の将来像を示の基本理念や、まちづくり基本の皆様と協働に

もわかりやすくは、「こども未機能や総合調整課」を新設し、図ります。

フルエンザ」のた、経済対策面制度」や「支援資金制度」など「緊急雇用創出られた方を対象たしました。りますが、健全」を着実に実行のバランスに十す。据えた政策であ政の重要な責務

行政分野におき運営に取り組ん

予算編成の基本的な考え方

本年度の予算編成にあたっては、厳しい財政事情を踏まえ、限りある財源を有効かつ効果的に活用するため、引き続き一般財源枠配分方式を採用し、後年度において過重な財政負担や過度の依存を招かないよう歳出の抑制を図りました。

また、行政評価の評価結果や総合計画における調整結果を着実に予算に反映させ、事務事業の抜本的な検証と見直しを徹底することで、これまで以上に財源の合理的、効率的、重点的な配分に努めました。

このほか、行政全般にわたる改革を積極的に進め、健全で持続可能な財政運営を図るとともに、市民の行政への期待に応える政策実現に向けた予算編成を行いました。

なお、本年度の予算の概要については、今後の広報ところざわや市ホームページなどでお知らせします。

Safety（安心）生活が第一・あったか所沢

福祉

【高齢者福祉】市内14か所の地域包括支援センターで引き続き総合的な相談支援事業を実施します。また、一人暮らし高齢者を見守るため「高齢者みまもりネットワーク事業」の一層の充実を図ります。さらに、高齢者の「居場所づくり」を進めるとともに、認知症の方や家族を支援する「認知症サポーター」を養成します。介護保険制度では、国の特例交付金とあわせて市の基金を取り崩し、保険料の上昇を抑えるとともに、介護給付費の一層の適正化に努めます。

【障害者福祉】新たにスタートする「所沢市障害者支援計画」に基づき、グループホーム・ケアホームの施設整備の促進を図ります。

防犯・防災・消防

【防犯対策】「（仮称）所沢市防犯のまちづくり推進条例」の検討を行うとともに、関係団体との連携の強化、自主防犯活動の支援などにより、犯罪が起こりにくい地域環境づくりを推進します。

【防災対策】防災訓練の実施や災害時要援護者登録の一層の推進、指定避難所である小・中学校での非常用飲料水の確保に努めます。また、住宅の耐震診断等の費用の一部を引き続き補助します。

【消防行政】救急救命士の養成や高規格救急車の更新により救命率の向上に努めるとともに、消防車両や消防関連施設の計画的な修繕・整備等を行い、総合的な消防力の強化を図ります。

【交通対策】通学路を中心に交通安全施設の整備を積極的に進めるとともに、幼児・児童から高齢者まで幅広い年齢層で交通安全意識の啓発を進めます。また、本年9月から「ところバス」のコースの変更と増便、三ケ島地区のコース新設を行うとともに、新たな運賃体系による運行を実施します。

【市民相談】複雑多様化する相談内容に対応し、弁護士による相談日を拡充します。

交通安全教室

Soft（自然）人と自然が共生する所沢

環境

【環境施策】「第2期所沢市環境基本計画」の策定作業を進めるほか「自己宣言」に移行したISO関連事業では、内部環境監査の客観性をさらに高め、環境配慮型の行政運営を進めます。

【地球温暖化対策】市民の自主的な温暖化防止活動を奨励するとともに、「エコ・モビリティ」を推進します。また、「学校版環境ISO」や、「キッズISO」により、環境行動の輪を広げます。

【緑の保全】緑地の取得・購入を進めるほか、「第2期所沢市緑の基本計画」の策定に着手します。

【廃棄物対策】「（仮称）ごみ減量市民会議」を設置するなど、市民・事業者との協働により、一層のごみ減量・資源化を推進します。また、最終処分場の候補地選定や、し尿および浄化槽汚泥の単独処理施設の施工など、計画的な施設整備を進めます。

市民経済

【市民活動支援】地域コミュニティネットワークの立ち上げ準備を進めるとともに、NPO、ボランティア団体等の自主的な活動を支援し「市民活動総合補償制度」や「所沢市アダプト・プログラム認定事業」により、地域コミュニティの推進に取り組みます。

【商工業振興】元町北地区再開発に伴う公営駐車場の整備や商工会館設置の支援を行います。

【労働行政】本市臨時職員としてのつなぎ就業機会の提供や新融資制度の立ち上げと現行制度の見直しを行います。

【観光・活性化】本市の魅力を広く発信するとともに、2つのプロスポーツチームを市民とともに支援します。

【農業振興】各地域の農業基盤整備事業計画を策定するほか、イベントや情報誌等による所沢産農畜産物の積極的なPRに努め、地産地消を推進します。

都市基盤

【市街地整備】引き続き元町北地区の再開発事業を進めるとともに、民間の再開発事業を支援・指導し、中心市街地の整備を進めます。また、「所沢駅周辺まちづくり基本構想」を策定し、総合的な調整を図ります。土地区画整理事業については、事業の早期完成を目指します。

▲元町北地区再開発事業の完成予想図

【景観施策】「（仮称）所沢市景観条例」「（仮称）所沢市景観計画」の策定を進め、独自の景観施策を行います。

【道路整備】上藤沢・林・宮寺間新設道路の測量委託を行うほか、都市計画道路の早期開通を目指します。また、交差点・生活道路の整備、橋りょうの点検調査を行います。

さらに、米軍所沢通信基地内の東西連絡道路の早期実現に努めます。

【水道事業】老朽化した配水管の布設替えを計画的に進めるとともに、「所沢市水道事業基本計画」の策定を進めます。

【下水道事業】耐震化工事、汚水整備、雨水整備等を行うほか、企業会計導入に向け準備を進めます。また、治水対策として引き続き調節池の拡張や水路整備を進めます。

農産物直売会

Smile（笑顔）子どもたちに笑顔を！

医療・保健

【周産期医療】妊娠後期から新生児までの時期の医療体制の確保・充実のため、所沢市医師会と防衛医科大学校病院との連携による周産期医療対策事業を支援します。

【小児医療】医師増員により夜間診療体制の充実を図るほか、二次救急医療体制の再構築に努めます。さらに、ひとり親家庭等の医療費の自己負担金を廃止し、負担の軽減を図ります。

【保健】食のあり方を学ぶ食育を総合的・計画的に推進するために、食育推進計画の策定に取り組みます。

こども

【子育て支援】基本計画となる「所沢市次世代育成支援行動計画」の後期計画を策定し、新設の「こども未来部」を中心に、総合的に施策を推進します。家庭児童相談事業では、相談員の増員、「こども相談センター」の新設により対応の強化を図ります。

【保育園】病後児保育を実施する民間保育園の整備・支援をはじめ、引き続き待機児童の解消に努めるほか、市立保育園の耐震化を計画的に進めます。さらに、新たに専門の収納員を雇用して保育料の収納対策を強化します。

教育

【学校教育】きめ細やかな指導の充実に努めるとともに、特色ある学校づくりを進めます。また、安全・安心な学校給食の運営に努めます。

【教育施設】安全・安心な学校と地域づくりを引き続き推進するほか、学校施設耐震化の早期完了を目指します。また、向陽中学校の柔剣道場新築工事を行います。

【放課後児童対策】所沢小学校区と美原小学校区に、新たに児童クラブを建設するほか「ほうかごところ」の実施校を拡大します。

【生涯学習】旧並木東小学校跡地の生涯学習推進センターを新たな拠点として、学習活動を推進するとともに、市民との協働による手づくりの博物館の実現を目指します。また、元町北地区の中央公民館と図書館所沢分館については、平成22年度の開館に向け準備を進めるほか、新所沢地区の公民館等複合施設の建設に着手します。

【文化財保護・図書館】滝の城跡の再整備に向け計画を策定し、図書館事業では関係機関と連携して子どもの読書活動を推進します。

【人権・文化・平和】人権教育の推進や市民文化の振興、生涯スポーツの推進に努めます。また、市民が気軽に利用できる保養事業「あったか湯・遊・楽事業」の推進を図ります。さらに、平和と命の大切さの啓発に引き続き努めます。

Save（節約）生活者の目線で市役所改革

【協働のまちづくり・行革】「第5次所沢市総合計画」「（仮称）まちづくり基本条例」の具体的策定を市民との協働で進めます。行政改革関連では、施設命名権を導入するほか、市役所1階の福祉関連の相談窓口を広げ、待合ロビーを設けます。

【広報・広聴事業】広報紙やホームページで積極的に情報発信をするとともに、タウンミーティング等を定期的に開催し、市民の声を直接お聴きします。

【公共調達・情報化社会】「所沢市入札制度改革推進工程表」に基づき、入札制度改革を進めます。また、情報化社会への対応として、市の情報資産の保護を徹底します。

【市税の収納】個人住民税、固定資産税、国民健康保険税をコンビニエンス・ストアで納税可能とするほか、滞納者への的確な対応により公平・公正な収納業務を進めます。

あったかタウンミーティング

市ホームページからもご覧になれます

本号では、「平成21年度市長施政方針」の主な内容について掲載しました。

まちづくりに向けた「4つのS」に沿った施策をはじめ、全文は市ホームページ「市長室へ」をクリックでご覧になれます。

問い合わせ　秘書室（☎2998-9022・FAX2998-9191）